

自 平成29年 4 月 1 日
至 平成30年 3 月 31 日

平 成 2 9 年 度

第 3 9 期

事業計画書

公益財団法人松尾芸能振興財団
東京都港区南青山6-1-3

1, 松尾芸能賞並びに新規事業の事業計画

本財団は、従来に引続き各種演劇演技、舞台音楽、舞台施設、劇作演出、伝統芸能、民族芸能、歌謡芸能、大衆芸能等々芸能界各種部門において貴重な実績を残し、或いは将来を期待される人々のうちから広く候補を求め、大賞、優秀賞、特別賞、新人賞等の受賞者を選考し、これに対して賞金、記念品を添えて表彰いたします。

また、昨年に引き続き「女性による伝統芸能の伝承」の自主公演と松尾塾伝統芸能の運営を行い、日本の伝統芸能を継承・保存する活動に対しての助成も行ってまいります。

尚、海外との文化交流についても検討を心掛けたい所存であります。

2, 松尾芸能賞各賞の選考及び運営

- (1) 選考委員会における受賞対象分野の確認並びに受賞候補者の検討をいたします。
- (2) 第39回贈呈式は、平成30年3月28日(水)に帝国ホテルで開催を予定しております。

3, 第2回「女性による伝統芸能の伝承」の企画及び公演

「女性による伝統芸能の伝承2017」(仮称)として、平成29年11月17日(金)と18日(土)に料亭 櫻茶ヤでの開催を予定しております。

開催規模は、両日合わせて3回の公演で最大165名の集客を見込んでおります。

(1)企画選定理由

日本の伝統芸能は多種にわたりますが、その中でも上方舞(地唄舞)は女性のはぐくみ育ててきた希少な芸能です。また、伝統芸能を披露する場は主に劇場であります。座敷という環境で発達してきた上方舞を、息遣いも全て感じるお座敷空間で見者と舞手が直面して鑑賞することに意味があると考えています。日本文化が盛り込まれたお座敷芸を、海外の方々も含め多くの人々にご紹介していくことが、企画選定理由となります。

(2) 実施概要

公演名：女性による日本伝統芸能の伝承2017(仮称)

開催日：平成29年11月17日(金) 昼/夜公演

18日(土) 昼公演 計3回開催

場 所：料亭 櫻茶ヤ (東京都墨田区向島5-24-10)

構 成：上方舞 曲芸 帮間座敷芸 新内演奏

出 演：出雲蓉 鶴澤寛也 川瀬露秋 新内剛 櫻川七好 他

演 目：「茶音頭」 曲芸 等を予定

4, 松尾塾伝統芸能

(1) 平成28年9月に開塾した「松尾塾伝統芸能」を、平成29年度も引き続き運営してまいります。

(2) 第1回松尾塾伝統芸能公演「子供が挑む伝統芸能」を下記概要にて実施いたします。

開催日：平成29年8月9日(水)

場 所：中央区日本橋公会堂(日本橋劇場)

内 容：狂言 日本舞踊 長唄 鳴物

出演者：松尾塾伝統芸能塾生

演 目：狂言「痺」他一演目 連吟「一番」 日本舞踊「元禄花見踊り」

長唄「末広がり」「さくらさくら」 鳴物「雛鶴三番叟」等を予定

5, 助成事業について

日本伝統芸能を継承・保存するために活動する個人または団体に対して活動助成を行います。平成29年度よりホームページにおいて一般公募を始め、選考委員会における助成対象者の検討をいたします。選考会は松尾芸能賞選考会と同日とします。

6, 国際交流について

平成29年度も引き続き、各国大使館等の外国機関からの情報収集、調査等を行い、次年度に具体的な事業を行いたいと考えております。

7, 本年度経費予算

以上本年度事業計画に要する経費の予算は次の通りであります。

(1) 事業費

「松尾芸能賞贈呈式」「女性による伝統芸能の伝承 企画及び公演」「松尾塾伝統芸能」、海外文化交流、その他運営費

(2) 事務費

諸連絡、打合せ、会議費用並びに
各庶務、用度費用

(3) 予備費